

# 日立市議会 だより

No. 222  
R4.7.20

## 令和4年 第2回 定例会

5/31～6/16



### 【主な内容】

- 議案等の議決結果 ..... 2面
- 委員会審査の概要 ..... 4面
- 一般質問(10名が登壇) ..... 6面
- 特別委員会の開催状況 ..... 11面

奥日立きららの里で  
アウトドアを楽しもう!



オートキャンプ場



きららとりで



電動周遊バス「夢きらら号」



わくわくスライダー



# 議案等の議決結果

提出された議案等を3つの常任委員会及び新産業廃棄物最終処分場整備調査特別委員会で審査しました。審査の概要を4、5、11面に掲載しています。

## 【議案】

第29号	令和4年度日立市一般会計補正予算（第3号）	原案可決
第30号	日立市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	//
第31号	日立市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	//
第32号	土地の買入れについて	//
第33号	市道路線の認定について	//
第34号	専決処分について（令和3年度日立市一般会計補正予算（第11号））	原案承認
第35号	専決処分について（令和4年度日立市一般会計補正予算（第1号））	//
第36号	専決処分について（令和4年度日立市一般会計補正予算（第2号））	//
第37号	専決処分について（日立市職員退職年金条例の一部を改正する条例の制定について）	//
第38号	専決処分について（日立市市税条例等の一部を改正する条例の制定について）	//
第39号	日立市固定資産評価審査委員会委員選任の同意を求めることについて	選任同意

## 【請願・陳情】

第3号	バス運行に関する陳情	不採択
第4号	日立駅東跨線人道橋存続に関する陳情	趣旨採択
第5号	茨城県関与の新産業廃棄物最終処分場基本計画の撤回を求める陳情	不採択

## 【報告】

第4号	令和3年度日立市継続費繰越しについて
第5号	令和3年度日立市繰越明許費繰越しについて
第6号	令和3年度日立市水道事業会計及び下水道事業会計予算繰越しについて
第7号	専決処分について（損害賠償の額を定めることについて）
第8号	専決処分について（損害賠償の額を定めることについて）
第9号	専決処分について（損害賠償の額を定めることについて）
第10号	専決処分について（損害賠償の額を定めることについて）
第11号	日立市土地開発公社に係る令和4年度の経営状況に関する説明書提出について

## 【賛否の分かれた議案等】 賛成（採択）：○ 反対（不採択）：●

記載のない議案等については、全員が賛成となりました。

議案等の番号	日立市政クラブ					民主クラブ					公明党				ひたち未来			無会派										
	藤森結花	杉本和子	照山晃央	瀬谷幸伸	今野幸樹	蛭田三雄	飛田謙一	佐藤三夫	堀江紀和	豊田茂	助川悟	粕谷圭	白石敦	吉田修一	伊藤健也	青木俊一	添田絹代	篠田砂江子	下山田幹子	三代勝也	館野清道	石井仁志	伊藤智毅	白土仙三郎	永山堯康	千葉達夫	小林真美子	
議案30	○	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
陳情 5	●	●	●	●	●	※1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○

※1 議長は採決には加わりません。

※ 議案第30号は、5月31日に採決を行いました。他の議案等は、6月16日に採決を行いました。

※ 日立市議会では、3人以上の議員で会派を結成できることになっており、議会日よりでは3人未満の場合は「無会派」と表示しています。

※ 議員氏名は、会派ごとに議席番号順に掲載しています。



Pick up!

## 議案第29号 令和4年度日立市一般会計補正予算(第3号) 11億2,767万4,000円

### 主な事業

#### その1 商店街活性化事業費 2億9,600万円

コロナ禍の影響を受ける市内小売店等を支援するため、昨年に引き続き割引キャンペーンを実施します。

##### 【キャンペーン内容】

- ①対象事業者 市内小売店等
- ②割引率 3割（1会計当たり3,000円限度）
- ③実施期間 令和4年9月3日から11月30日まで



【過去の割引キャンペーンチラシ】

#### その2 子ども・子育て支援事業費 8,043万1,000円

コロナ禍の影響を受ける子育て世帯への生活支援として、市内小売店等で利用できるチケット（子ども1人当たり3,000円分）を配布します。

##### 【事業内容】

- ①対象者 18歳以下（高校生相当）の子ども
- ②利用期間 令和4年9月3日から11月30日まで



【昨年の子ども・子育て支援事業のチケット】

#### その3 コミュニティ活動デジタル化推進事業費 6,170万3,000円

市内の全交流センターにデジタル機器を整備し、イベント情報等の配信やオンライン会議の開催及び災害時における報告・連絡等について、コミュニティ活動のデジタル化を図ります。

##### 【主な整備内容】

- ①ノートパソコン 93台（各学区4台、事務局1台）
- ②タブレット端末 187台（各学区8台、事務局3台）
- ③液晶ディスプレイ 23台（各学区1台）

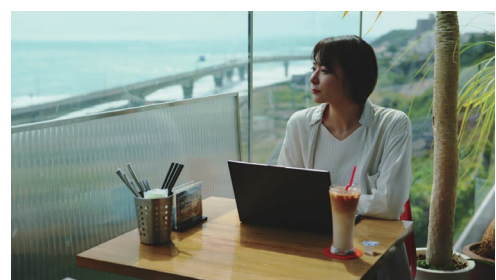


#### その4 シティプロモーション推進事業費 1,859万9,000円

東京圏に在住または通勤する若者世代をターゲットとした移住PR動画を放映し、本市の魅力のPR及び本市への移住促進を図ります。

##### 【PR動画放映場所】

- ①電車内ビジョン広告（2週間）  
首都圏JR等11路線、東京メトロ9路線
- ②ビジネスホテル客室テレビ広告（4週間）  
アパホテル約35,000室等



【移住PR動画「ひたちDIARY」】

# 委員会審査の概要

市長から提出された議案などを、3つの常任委員会でも専門的かつ能率的に審査しました。審査内容の一部を要約して紹介します。

## 総務産業委員会

議案8件(補正予算1件、条例2件、その他5件)を審査し、いずれの議案も原案を認めました。



審査した主な議案

令和4年度一般会計補正予算(第3号)

主な歳入

・**国庫支出金**(新型コロナウイルス感染症対策や公共施設の脱炭素化の推進に向けた調査に対する補助、コミユニティ活動のデジタル化を図るための補助など)

・**県支出金**(地域密着型サービス施設を整備する民間事業者に対する補助や、久慈漁港の荷さばき所の照明をLED化するための補助)

主な歳出

・**シティブロモーション推進事業費**(東京圏の若者世代をターゲットとした首都圏JR等の電車内ビジョンでの移住PR動画の放映)

・**商店街活性化事業費**(コロナ禍の影響を受ける市内小売店等を支援するための割引キャンペーンの実施)

・**中小企業支援対策事業費**(ふるさとものづくり支援事業補助を活用し、新商品の開発費を補助)

**意見**

本補助制度の活用により中小企業が盛り上がるのはよいことであり、また、日立市のものづくりのPRにもつながる。この制度を市内の他

の中小企業も活用できるように、積極的に取り組んでほしい。

**問** 完成した新商品の販売に当たり、市の支援・後押しはあるのか。

**答** 産業支援センターによる展示会への出展支援のほか、ふるさと寄附金の返礼品に加えることや、共同で市場調査を行った百貨店のルートを生かした販売について検討していきたい。



**日立市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定**

・国家公務員の給与改定に準じて、職員の間末手当の支給月数の引下げ等を行う。

**意見**

現在の社会経済情勢は大変厳しい中にあるが、これまで、民間企業の給与水準との均衡を図りながら国家公務員の給与改定がなされているところである。地方公務員においても、それに準じて改定される今回の改正は妥当な判断である。

## 教育福祉委員会

議案3件(補正予算1件、その他2件)を審査し、いずれの議案も原案を認めました。



審査した主な議案

令和4年度一般会計補正予算(第3号)

主な歳出

・**敬老事業費**(80歳以上となる方を対象とした生活応援品または地域で使用する可能なチケットなどを配布するための費用)

・**子ども・子育て支援事業費**(子育て世帯を対象とした市内小売店等で利用できるチケットを配布するための費用)

**意見**

昨年度は、複数のチケット配布事業の実施時期が重なり、事業者の売り上げの大部分を応援チケットが占めることで、現金収入が不足し、資金繰りに苦労したとの声がある。各事業の実施に当たっては、庁内連携を図りながら、事業者に寄り添った取組をしてほしい。



・**学校保健事業費**(国の補助金を活用し、学校における新型コロナウイルス感染症対策として、保健衛生用品等を購入するための費用)

**問** どのような保健衛生用品等を購入する予定か。

**答** CO<sub>2</sub>モニタリングや消毒液用の足踏み式スタンドなど、学校ごとに必要な物を購入したい。

**意見**

子どもたちにとって必要なものを優先し、また、保護者が望んでいるもの、教職員の負担軽減につながる対策をしてほしい。



令和4年度一般会計補正予算(第2号)

(専決処分)

主な歳出

・国が定めた総合緊急対策に基づき、「生活困窮者自立支援金」及び「子育て世帯を対象とした特別給付金」の支給に係る経費





## 環境建設委員会

審査した議案

令和4年度一般会計補正予算(第3号)

主な歳出

・コミュニティ活動デジタル化推進事業費(国の交付金を活用し、全ての交流センターにタブレット端末等のデジタル機器を整備するための費用)



主な質疑

**問** デジタル機器の活用をどのように考えているのか。

**答** コミュニティ活動を行う地域の方々にデジタル機器に触れていただく機会を設け、機器の利用を促進し、デジタル化を推進していきたい。

**意見**

地域の方々が円滑にデジタル機器を活用できるようにしてほしい。また、全ての地域でデジタル機器が使いこなせるように、適切な指導をお願いしたい。



議案4件(補正予算1件、その他3件)を審査し、いずれの議案も原案を認めました。



土地の買入れ

・鮎川・城南道路整備事業用地として城南町地内の土地を日立市土地開発公社から買入れ入れる。

市道路線の認定

・開発行為に伴う国分町3丁目地内など2路線の認定



市道路線の現地調査(国分町3丁目地内)

令和4年度一般会計補正予算(第1号)

歳出

・粗大ごみ処理施設の故障・停止に伴い、清掃センターで受け入れた粗大ごみを外部委託により処分する経費

## 令和3年度補正予算の概要

■一般会計補正予算(第11号)  
10億1485万9千円を増額  
(予算総額836億5044万2千円)

※特別交付税額の確定に伴う地方交付税の増額や、福祉事業に対する寄附金の受入れ等に関する補正予算が3月に専決処分されました。

## 令和4年度補正予算の概要

■一般会計補正予算(第1号)  
1億1609万5千円を増額

※粗大ごみ処理施設の故障に伴う粗大ごみの処理に係る補正予算が4月に専決処分されました。

■一般会計補正予算(第2号)  
2億105万3千円を増額

※コロナウイルス感染症対策に関する補正予算が5月に専決処分されました。

■一般会計補正予算(第3号)  
11億2767万4千円を増額  
(予算総額743億3482万2千円)

## 人事案件

◇日立市固定資産評価審査委員会

委員の選任に同意

- 北見 喜隆 氏
- 泉 有 氏
- 藤 英雄 氏

## 趣旨採択した陳情

◇日立駅東跨線人道橋  
存続に関する陳情

陳情の趣旨

・日立駅東跨線人道橋を早急に修繕し存続させるとともに、持続的かつ定期的なメンテナンスを行うよう求める。

陳情の理由

・日立駅東跨線人道橋は、地域住民にとって短時間で安全に避難できる通路であり、また、当該地区は高齢により免許返納をした住民が増えつつあることから、今後も地域住民の生命線となる生活道路である。

ワンポイント

解説!!

趣旨採択とは?

請願・陳情の願意については十分に理解でき、当分の間は願意を実現することが困難な場合などに、「趣旨には賛成である」という意味で採られる決定方法のことをいいます。



## 伊藤 智毅 議員（ひたち未来）

新型コロナウイルス感染症  
— 今までの感染症対策  
の検証 —

**議員** 国は、これまでの新型コロナウイルス感染症対策を検証する有識者会議を設置し、経済団体や地方団体にもヒアリングを行い、6月には提言するとしている。

今後には備える上でも、過去を振り返り、反省や教訓を導き出すプロセスは絶対に欠かせないものであると考える。

対策の検証の必要性については、これまでも問題提起してきたが、新型コロナウイルス感染症の終息がいまだ見えないことから、今後の対策を進めていく上で、本市がこれまでに取り組んできたコロナ対策事業について、費用対効果も含め検証作業をどのように進めるのか伺う。

**市長公室長** これまで、市民の命と健康を守ることを最優先に、ワクチン接種事業をはじめ、感染拡大防止、市民生活を守るための支援、中小企業等の事業者支援など、本市独自の感染症対策を、時機を逸することなく、適時・適切に取り組んできたところであり、総じて一定の効果があつたものと

認識している。

国においては、有識者会議を本年4月に設置し、中長期的な観点から、今後の感染拡大に備える方策を検討することとしている。

今後、国の動向を注視するとともに、市民や事業者などの声に耳を傾けるなど、本市としても、これまでの

対策について検証を進め、制度の拡

充や見直しを図り

つつ、引き続き、

真に必要なとされる

新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいく。



池の川さくらアリーナの集団接種会場

(録画配信)



### その他の質問

- 学校教育の諸課題
- 東海第二原発再稼働
- 新産業廃棄物最終処分場建設

## 照山 晃央 議員（日立市政クラブ）

(仮称) 会瀬スポーツ広場  
— 駐車場整備について —

**議員** 大規模大会等を誘致する上で、周辺に十分な駐車場台数を確保できるか否かは大変重要なポイントである旨を前回の一般質問にて要望したところ、執行部より、「週末に開催される大会やイベント時には不足することが見込まれるため、周辺に新たな駐車場用地を確保できるよう、さらに検討を進める。」との答弁があつたが、その後の新たな駐車場用地確保の進捗について、見解を伺う。

**教育部長** 大会やイベントを誘致、開催するためには、駐車場の確保が重要であると考えている。当初予定をしていた会瀬グラウンド敷地内のほか、企業の協力を得て、近隣に新たな用地を確保することができ、現時点で150台以上の駐車場が整備できる見込みである。

また、このエリアには、市民運動公園駐車場に加え企業所有の駐車場が複数あり、合わせて2000台を超える駐車場の確保が見込めることから、大規模大会やイベントの開催時には、企業等と連携

を図り、円滑な運営に努めていく。今後も、多くの方が、いつでも自分に適したスタイルで様々なスポーツと親しむことができる生涯スポーツ社会の実現に向け、スポーツ環境の充実を目指していく。



ラグビースクールの様子

(録画配信)



### その他の質問

- 移住・定住促進に向けた空き家利活用の取組
- 公園の多様な活用
- フリースクール支援





## 石井 仁志 議員 (ひたち未来)

児童生徒のコロナ  
感染者数の増加  
—今年の児童生徒の  
市内感染者数—

**議員** 新型コロナウイルス感染者数が、今年に入って爆発的に増え、中でも、10歳未満の子供の感染者の増加を懸念している。

令和3年4月から9月の市内における感染者総数のうち、10歳未満と10歳代の割合は、全体の僅か14・5%であった。茨城県における感染者総数のうち、今年に入ってから10歳未満と10歳代の感染者が最多数を何度も占めている。

市内の感染状況も同様の傾向だとすると、児童生徒の感染者が増加したと考えられる。

市内の小中学校等の学年閉鎖や学級閉鎖などと児童生徒の感染者数の推移について伺う。

**教育部長** 市内の小中学校等における児童生徒の感染は、昨年1月に初めて確認され、デルタ株が流行した昨年9月までに30人が確認されたが、その後、本年1月中旬まで確認されなかった。

オミクロン株への置き換わりが進んだ第6波では、児童生徒の感染者数が急速に拡大した。本年1

(録画配信)



月に81人、2月に187人、3月に145人、4月に116人、5月に153人と推移し、今年に入ってから5月末までに合計682人の感染が確認されている。

学年閉鎖や学級閉鎖等の件数は、1月に30件、2月に70件、3月に61件、4月に64件、5月に62件と推移し、合計287件だった。

オミクロン株の特徴としては、感染者がほかの人に感染させるまでの期間が短いことが挙げられており、そのことが感染が拡大している要因の一つであると言われている。

なお、本市においては、児童生徒に関して入院が必要となる重症化した事例は1件も報告されていない。



教室に設置したアクリルパーテーション

## 今野 幸樹 議員 (日立市政クラブ)

人口減少への取組  
—現実から考える  
今後について—

**議員** 全国1719市町村のうち、人口が減少したのは1419市町村で、全体の82・5%を占め、特に5年間で5%以上人口が減少した市町村は5・3%と半数を超えている。

一方、人口が大きく増えている市町村は、特別区・政令都市・大都市圏に所在または隣接する地域等である。

地方都市や地方の市町村において、人口が減少していく要因はそれぞれ異なる部分もあるが、共通している要因が多いことも現実である。

移住促進により人口を増やす取組に力を入れることも一つの手段ではあるが、既に住んでいる市民一人一人を大切に、もっと自立を好きになってもらい、「ずっと日立に住み続けたい」という思いがかなう取組を行った結果、市民一人一人が「とても良いところだから日立に住もう」と、市外から人を呼び寄せるようになることが、様々な部分で今後プラスになり、よりステキな日立市になると考えるが、見解を伺う。

(録画配信)



**市長公室長** 本市における人口減少の主な要因である若い世代の転出を抑制すべく、市民の皆様へ「住み続けたいまち」として選ばれるよう、子育て支援、教育の充実、若者・女性の活躍応援など、様々な支援策を講じてきた。

本年5月に人口減少特別対策本部会議を設置し、本市の持つ強みと弱みを改めて分析・把握するとともに、人口減少対策に関する新規事業の掘り起こしや、既存事業の見直しなど、従来以上の検討に着手したところである。

既に住んでいる市民を大切に「ずっと日立に住み続けたい」と思っていただけのような取組は、まさに人口減少対策を進める上で基本となるものであり、引き続き、「日立市に住んでいれば幸せに生活できる、日立市に住んでよかった」と実感していただけるようなまちづくりに向け、全庁一丸となって、総力を挙げて人口減少対策に取り組んでいく。

### その他の質問

- サイクリング環境の整備
- 元気カフェ事業
- 学校教育現場

## 篠田 砂江子 議員（公明党）

市民が利用しやすい  
日立シビックセンター  
—マーブルホールのトイレ  
整備と階段に流れる  
水の対策について—

**議員** 日立シビックセンターマーブルホールの会議室前のトイレは、入口だけでなく個室トイレ内にも段差があり、小さな子供や高齢者だけでなく、若い方でも注意しないとつまずいてしまうのではないかと感じている。今年度予定されているトイレ改修工事の内容に、会議室前のトイレの段差解消が含まれているのか伺う。

また、新都市広場からマーブルホールへ降りる階段を利用したとき、階段の中ほどから水が出て、中段から下に苔のようなものが発生しており、滑りやすかった。新都市広場からマーブルホールに降りる階段から流れ出ている水への今後の対応策について、見解を伺う。

**生活環境部長** マーブルホールのトイレについては、今年度、改修工事を実施する予定であり、段差解消については、改修工事の設計を進める中で、技術的な面から検討を進めている。

（録画配信）



マーブルホール入口の階段は、屋外施設であり、雨が直接当たることから、目地の一部に劣化が生じていることや、湿気が生じやすい構造であると捉えている。このため、雨の日やその直後には、床や階段周辺に水が流れることがありと認識している。

今後、利用者の安全性を確保する観点から、滑り止めなどの安全対策の実施について検討していく。



日立シビックセンターマーブルホール

### その他の質問

- 教育環境の充実
- 小学校休業等対応助成金

## 小林 真美子 議員（無党派）

インボイス制度による  
シルバー人材センター  
会員への影響について

**議員** 来年10月から導入が予定されているインボイス制度（適格請求書保存方式）は、これまで消費税の納税が免除されていた年間売上額1千万円以下の事業者に対し、課税事業者を上げようとするものであり、個人事業主、小規模事業者及びフリーランスが大きな打撃を受けると言われている。

インボイス制度の導入により、個人事業主であるシルバー人材センターの会員には、税務署への登録申請や書類の保存、消費税の申告・納税等の手続が必要となるなど、仕事に生かぎいを持っている高齢者に大きな影響が及ぶことが心配される。

そこで、日立市シルバー人材センターの会員数及び一人当たりの請負契約金額について伺う。また、インボイス制度への対応について、市はどのように把握しているのか伺う。

**保健福祉部長** 日立市シルバー人材センターの令和4年3月末時点の会員数は1012人で、そのうち実際に就業している方は66

（録画配信）



3人である。また、就業している方が年間に請け負う契約金額の総額は、令和3年度は約3億2千万円、一人当たり約49万円であった。インボイス制度の導入により、シルバー人材センター事業にも新たな税負担が生じることが想定されているため、全国シルバー人材センター事業協会では、国等に対し、会員への影響が出ることなく、センターの安定的な事業運営が可能となる特例措置などを要望していると同っている。

本市としては、引き続き、日立市シルバー人材センターとの情報共有を図りながら、国の情報や動向等について注視していく。



日立市シルバー人材センター会員による剪定作業の様子

### その他の質問

- 新型コロナウイルス感染症対策
- 市営住宅の入居要件の緩和
- 東海第二発電所の再稼働問題



## 粕谷 圭 議員 (民主クラブ)

(録画配信)



### 脱炭素・循環型社会

市民が取り組める  
脱炭素化について

**議員** 本年1月に報告された環境に関する市民アンケート調査において、「脱炭素社会の実現に向け、どのようなことに取り組んでいきたいか」という設問に対して「電気使用量の節約」との回答が57%と最も多かったのに対し、「廃棄物の排出削減とリサイクルの推進」が29.1%と最も低い結果であった。温室効果ガスの排出抑制を進めるためには、一人一人の行動の積み重ねが必要であり、廃棄物の排出削減とリサイクル推進の市民レベルを上げる必要があると強く感じている。

そこで、市民の脱炭素化への意識向上策として、家庭で取り組める行動例とその効果に関する冊子を作成し、ユーチューブやSNSにより配信することについて、見解を伺う。

**生活環境部長** 本市では本年3月に、2050年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロに挑戦する「ゼロカーボンシティひたち」を表明した。その実現に向けては、

一般廃棄物の排出量の削減やリサイクルの推進について、継続性のある積極的な取組を推進していくことが必要不可欠であり、一人一人の小さな行動の積み重ねが大きな成果につながるものと考えている。

ごみの減量化やリサイクルを意識するため、市報や行政放送に加え、ユーチューブも含めたSNSを活用し、ごみの減量に無理なく取り組める事例や食品ロス削減の取組などを紹介するほか、新たに市職員による出前講座にも取り組んでいく。また、「ひたち・ごみゼロウィーク」を設定し、環境への意識を高める取組として、全世界のコミュニケーション環境活動である「ス波GOMI大会」を開催した。このような活動を今後も継続的に実施し、脱炭素に関連するひたちらしさを生かした特徴ある取組を推進していく。



ス波GOMI大会の様子

## 千葉 達夫 議員 (無会派)

(録画配信)



### LGBTQの方が

相談できる窓口設置  
相談を受ける対象と  
相談内容

**議員** 令和4年度施政方針並びに予算案大綱に、「性的マイノリティの方が相談できる窓口開設などを推進する」と盛り込まれた。「多くの市民の声や心配事など、誰からでも話を聞く」という姿勢を本市が示していくことが求められる。窓口を設置する目的や相談内容について伺う。

**生活環境部長** 令和2年度に行った「日立市に住む男女の生活と意識の調査」によると、「LGBT」に対する50歳未満の認知度は特に高く、民間調査においても言葉の認知度は大幅に上昇しているなど、性的マイノリティに対する理解を深めようという社会的な風潮がみられる。

本市の女性生活相談においても性的マイノリティに関する相談があることや、意識調査において、男性相談や、同じ悩みを抱えている人たちへのネットワーク支援などのニーズが見て取れたことから、悩みや困り事を受け止める体制の必要性が高まっていると捉えてい

る。これらの状況に対応するため、本年3月に策定した「ひたちらぼーるプラン」(第4次ひたち男女共同参画計画)における主要な取組の一つに性的マイノリティへの理解促進を定め、今年度から性的マイノリティ電話相談を実施する。

電話相談は、性的マイノリティの方や、性的マイノリティに関わる悩みを持つ全ての方を対象に、悩みに寄り添い、困難を解消するための環境を整えるものである。臨床心理士など専門の資格を持つ相談員を配置し、必要に応じて、弁護士や労働相談などの専門機関と連携しながら、柔軟かつ迅速に対応したいと考えている。



LGBTへの理解と支援を表す  
"レインボーリボン"

### その他の質問

- 日立市若者資格取得補助金の活用
- 公共交通における乗合タクシー

助川 悟 議員 (民主クラブ)

身近な場所へのeスポーツ  
環境整備について

**議員** ビデオゲームを使った対戦競技であるeスポーツは、通常のスポーツと同様に、運動機能・認知機能などの向上や、人とのつながりを育むホルモンの分泌を高める効果が得られることが研究でも確認されている。

また、介護施設でeスポーツを導入し、効果を検証する実証実験の実施、高齢者の健康増進や介護予防のためのツールとしても認知されてきている。

高齢者の身近な交流の場である交流センターや集会所等に、eスポーツが体験できる環境を整備し、健康教室、スマホ教室など同時開催することで、デジタルデバイス対策としての相乗効果や、高齢者の運動不足、社会的孤立などの健康リスク解消につながると考えるが、見解を伺う。

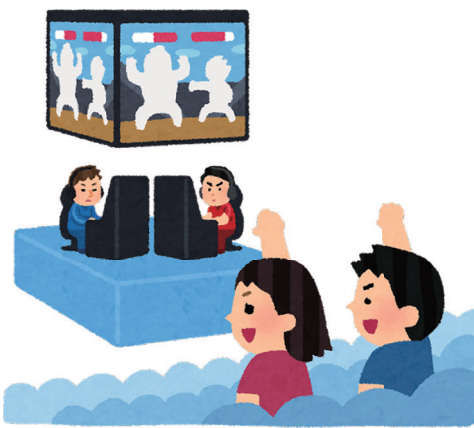
**保健福祉部長** eスポーツは、コンピュータゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉えるものである。定年退職後の生きがいや、子供や孫との共通の趣味として楽しむシニアが増えてきていると聞いている。

(録画配信)



本市では、交流センターへのWiFi環境の整備が完了したことから、デジタル機器に不慣れた高齢者向けに、昨年度から、高齢者のデジタル活用支援と生きがいづくりの推進を目的にタブレット講座やスマートフォン講座を開催する取組を始めたところである。

eスポーツを高齢者の介護予防や認知症予防、健康維持に活用する介護施設や自治体の事例もあり、高齢者をはじめとした健康寿命の延伸を図るため、先駆的な取り組みをしている自治体などを参考に環境整備も含め検討していく。



その他の質問

● 市内の空き家対策

添田 絹代 議員 (公明党)

日立市地域集会所建設等  
補助制度の対象事業の中に  
解体費用を加えること  
について

**議員** 本市では、地域集会所の適正な運営管理ができる体制を整えた自治会組織に対し、地域集会所を建設する際の補助制度を実施している。この制度の対象は、集会所を新たに建設する場合、既設の集会所を移転・増改築・修繕する場合、既設集会所の土地・建物の賃借費用の3つである。

市内には建設年度の古い集会所が数多くあり、自治会から地域集会所の老朽化に伴う改修や解体費用不足等の問合せがある中で、現在の日立市地域集会所建設等補助制度の対象に、解体費用を加えることについて、見解を伺う。

**生活環境部長** 日立市地域集会所建設等補助金は、公正な自治活動を行うための場として使用される地域集会所に対し、借地料や改修、建設費用の一部を補助するものである。

令和3年度における補助交付件数は、借地料の補助が17件、床や内壁の張替え、アルミサッシの交換などの整備事業が9件であり、

(録画配信)



地域集会所の建設事業については、平成30年度以降の交付実績はない。解体費用については、社会情勢の変化や市民意識の多様化、自治会・町内会の会員数の減少等に伴い、解体を検討している地域集会所が一定程度存在しているものと認識している。今年度実施予定の「地域のつながり調査」の中で、地域集会所と地域のつながりの関係性について把握するとともに、他の自治体の事例も踏まえながら、解体費用の補助について検討していく。



地域集会所

その他の質問

● 教育行政  
● 市民生活をサポートする取組



# 特別委員会の開催状況

特別委員会は、特定の事件を審査する必要があると認められる場合に、議会の議決によって設置されます。

## ジャイアントパンダ誘致推進特別委員会(6月14日)

ジャイアントパンダ誘致に関するこれまでの経過や取組状況について報告を受け、質疑を行いました。

### 主な取組内容

- ・ ぱんだーるくん・ぱんだーなちゃんのパネル設置  
(日立市役所、かみね動物園、Hiタッチランド・ハレニコ！)
- ・ 事業者による新たな商品開発の支援
- ・ 国内外のパンダ飼育施設等との連携



日立市役所に設置されたパネル



議長・副議長を表敬訪問する  
ぱんだーるくん・ぱんだーなちゃん・ねば〜る君

## 幹線道路整備促進特別委員会(6月13日)

令和4年度に行う国及び県の事業について説明を受け、質疑を行ったほか、県が進める「鮎川停車場線」の現地を調査し、工事の進捗状況を確認しました。



## 新産業廃棄物最終処分場整備調査特別委員会(6月13日)

茨城県から、新産業廃棄物最終処分場の整備に関し、基本計画の策定を含めた事業の取組状況について報告を受け、質疑を行いました。

### 報告の主な内容

- ・ 基本計画の策定について
- ・ 地域振興事業等について
- ・ 整備に向けた取組状況について

### 陳情の審査

- ・ 茨城県関与の新産業廃棄物最終処分場基本計画の撤回を求める陳情

※会議の概要は、ホームページに掲載しています。

## 日本原子力発電(株) 東海第二発電所を視察

市議会では、議員研修の一環として、現在、東海第二発電所で行われている安全性向上対策工事の状況を確認するため、6月29日に現地を視察しました。

各施設で進められる工事の概要について説明を受けたほか、実際に敷地内を移動しながら、緊急時対策所建屋や常設代替高圧電源装置置場、発電所外周の防潮堤など、工事の進捗状況を確認しました。



概要説明の様子

## 議会中継

ケーブルテレビ(JWAY)、FMラジオ(FMひたち)、パソコン・スマートフォン・タブレット(日立市議会ホームページ)で本会議が視聴できます！

※ホームページでは、本会議の日の約1週間後から録画配信を行います。

日立市議会



## 市政運営を身近に感じる機会に

多賀町 照山 麻衣



今回で3度目の議会を傍聴いたしました。

議場は壮麗で厳粛な空間でした。以前、職員の方に議場の内装について伺ったところ、壁面、天井は樺桜材とのこと。また、床も優しい和桜色のカーペットで、人口減少や様々な問題を抱えながらも、日立市が向かう明るい未来を考え、創造していくにふさわしい空間でした。

各議員と執行部の質疑応答に関して、各議員の質問からは、日々の積み上げられたリサーチや検討による様々な事項から市政への熱量を感じ、執行部の答弁も、現状からの解決へ細部にわたった説明が大変分かりやすく、こうやって市政運営がされていくのかという一部を拝見させていただけたことは、一市民として貴重な経験となりました。

なかなか仕事や家事で忙しく時間が取れない方々にも、JWAY等で生中継や、後日、動画の配信もあるので、ぜひ、より多くの方々に傍聴をお勧めします。

### 今号の表紙は



奥日立さららの里のオートキャンプ場では、全20区画のAC電源付きキャンプサイトに、シャワーやトイレ、炊事棟が完備され、気軽にキャンプを楽しむことができます。  
ほかに、日本一長いすべり台「わくわくスライダー」や丘の上のアスレチック「さららとりで」など、アウトドアの魅力がいっぱいです。  
園内の移動は、電動周遊バス「夢さらら号」に乗って、ゆっくりと自然の風景をお楽しみください！

### 9月定例会は 9月1日(木)開会予定です。

日	月	火	水	木	金	土
				1 本会議 (開会)	2 請願等の締切 (17:15まで)	3
4	5 本会議	6 本会議	7 本会議	8 常任委員会	9 常任委員会	10
11	12 特別委員会	13 特別委員会	14 特別委員会	15 特別委員会	16 特別委員会	17
18	19 敬老の日	20 特別委員会	21 特別委員会	22 議会運営 委員会	23 秋分の日	24
25	26 本会議 (閉会)	27	28	29	30	

※日程は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に係る対応等により変更することがあります。市議会ホームページでご確認ください。

### 議会日誌

- 4月**
  - 6日：広報広聴委員会
  - 15日：県北市議会議長会定例会
  - 18日：茨城県市議会議長会定例会
  - 22日：議会運営委員会
- 5月**
  - 19日：総務産業委員会、教育福祉委員会
  - 20日：環境建設委員会
  - 24日：議会運営委員会
  - 26日：市議会議員共済会第124回代議員会
  - 30日：議会運営委員会
  - 31日：第2回市議定会例会開会（議案説明、委員会付託、委員長報告、表決）、総務産業委員会、議会運営委員会
- 6月**
  - 6日：本会議（一般質問）、議会運営委員会
  - 7日：本会議（一般質問）、広報広聴委員会
  - 8日：総務産業委員会
  - 9日：教育福祉委員会
  - 10日：環境建設委員会
  - 13日：幹線道路整備促進特別委員会、新産業廃棄物最終処分場整備調査特別委員会
  - 14日：ジャイアントパンダ誘致推進特別委員会
  - 15日：議会運営委員会
  - 16日：第2回市議定会例会閉会（各委員長報告、表決）



発行：日立市議会

〒317-8601茨城県日立市助川町1-1-1  
☎0294-22-3111(内線371,372)  
IP電話 050-5528-5113(直通)  
E-mail gikai@city.hitachi.lg.jp

編集：広報広聴委員会

委員長／吉田 修一 副委員長／杉本 和子  
委員／堀江 紀和 豊田 茂 篠田 砂江子 下山田 幹子 瀬谷 幸伸 伊藤 智毅